



1. 森林管理署：日光森林管理署
2. 森林計画区：鬼怒川森林計画区
3. 所在地：栃木県日光市
4. 林小班：栃木県 日光市日光 2482 の1 国有林 1001 い（西ノ湖マツ） 11001 い2 外（西ノ湖ヤシオ  
ツツジ）
5. 面積：56.24 ha
6. 設定年月日：昭和 62 年（1987 年）（西ノ湖マツ）  
昭和 48 年 4 月 1 日（1973 年 4 月 1 日）  
（変更年月日 平成 5 年 4 月 1 日）（西ノ湖ヤシオツツジ）  
平成 30 年 4 月 1 日 旧西ノ湖マツ林木遺伝資源保存林と旧西ノ湖ヤシオツツジ植物群  
落保護林を統合
7. 法的規制：水源かん養保安林、国立公園第 1 種特別地域、鳥獣保護区特別保護地区
8. 設定目的：西ノ湖の東側から南側の稜線や山腹急斜面に成立している乾性立地性の天然林で（当該

地域の尾根型の天然林)、岩角地といった特殊な立地を好むヒメコマツ、チョウセンゴヨウ、シロヤシオ、アカヤシオなどが混在または優占しており、学術上及び森林施業上の考証として、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、当該地域の乾性立地において土地的極相林として成立しているヒメコマツ・シロヤシオ・アカヤシオの生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。

9. 特 徴：標高1,290～1,570m。

奥日光の西ノ湖東岸の西向き斜面の天然生林である。保護林内には、コメツガと、ブナ、ウダイカンバ、カエデ類、ミズナラ等の落葉広葉樹の混交林が広がっており、ヒメコマツは尾根筋に散生している。シロヤシオは、ブナ群落やブナ・ウダイカンバ群落の林下に生育している。

10. 保護・管理及び利用に関する事項：禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。



